



ソフトウェア ガイド HP ノートブック シリーズ

製品番号 : 355385-291

2003年11月

このガイドでは、ノートブック コンピュータの電源の管理、マルチメディア ソフトウェアの使用、およびシステム ソフトウェアの更新とリストア（復元）について説明します。また、セットアップ ユーティリティおよびサポート ユーティリティの使用方法についても説明します。

© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft®およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

SDロゴは、その所有者の商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ソフトウェア ガイド
HPノートブック シリーズ

初版 2003年11月

参照番号：nx9100/nx9105/nx9110/zv5000/zx5000

製品番号：355385-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 電源

電源の選択	1-1
スタンバイ、ハイバネーション、およびシャットダウン	1-2
スタンバイ	1-2
ハイバネーション	1-3
シャットダウン	1-4
スタンバイ、ハイバネーション、または電源切断の選択	1-5
作業をすぐに再開する場合	1-5
作業を1週間以上後で再開する場合	1-5
外部電力の供給が中断されるか不安定になる場合	1-6
赤外線またはドライブメディアの使用	1-6
スタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の手順	1-7
電源ボタン類とインジケータの位置	1-7
デフォルトの電源設定の使用	1-9
ノートブック コンピュータまたはディスプレイの 電源の投入または切断	1-9
ハイバネーションからの復帰または起動	1-10
スタンバイからの復帰または起動	1-11
緊急停止手順の使用	1-11
電源オプションの設定	1-12
[電源オプション]ウィンドウへのアクセス	1-12
タスクバーの[バッテリー メーター]アイコンの表示	1-12
電源設定の指定または変更	1-13
セキュリティ パスワードの使用	1-14
プロセッサ パフォーマンスの制御	1-14
Windows XPのプロセッサの制御へのアクセス	1-15

2 セキュリティ

セキュリティ機能のクイック リファレンス	2-1
パスワードの概要	2-2
パスワードを忘れてしまった場合	2-2
HPパスワードとWindowsのパスワードの使用	2-3
QuickLock ([Fn]+[F6]) の概要	2-4
電源投入時パスワードの概要	2-4
電源投入時パスワードの設定、変更、または削除	2-5
電源投入時パスワードの入力	2-7
管理者パスワードの概要	2-8
管理者パスワードの設定、変更、または削除	2-8
管理者パスワードの入力	2-11
その他のデバイス セキュリティの使用	2-11
システム情報の保護	2-12
[システム情報]の使用	2-12
[システム情報]オプションの設定	2-12
ノートブック コンピュータの保護	2-13
ソフトウェアのセキュリティ対策の使用	2-14
別売のセキュリティ ケーブルの接続	2-15

3 マルチメディア

CDとDVDの使用	3-1
再生中のメディアの保護	3-1
著作権に関する警告について	3-2
ホットキーとQuick Launch Buttons (一部のモデルのみ) の使用	3-3
HP Image Zone (一部のモデルのみ)	3-5
InterVideo Home Theater (一部のモデルのみ)	3-6
Quick Launch Buttonsの再プログラム (一部のモデルのみ)	3-6
Windows Media PlayerでのオーディオおよびビデオCDの再生	3-7
CDの再生	3-7
InterVideo WinDVDでのDVDとビデオCDの再生 (一部のモデルのみ)	3-8
DVDに関する一般的なヒント	3-8
DVDまたはビデオCDの再生	3-8
DVDの地域設定の使用	3-9
地域設定の変更	3-9
InterVideo WinDVD Creatorの使用 (一部のモデルのみ)	3-10
InterVideo WinDVD Creatorを使用する前に	3-10
記録メディアの選択	3-11
DVDおよびビデオCDの作成	3-11
Sonic RecordNow!	3-11


4 ソフトウェアの更新とリストア（復元）

ソフトウェアの更新	4-1
ノートブック コンピュータの製品情報へのアクセス	4-2
ノートブック コンピュータのROM情報へのアクセス	4-2
最新のソフトウェアのダウンロードおよびインストール	4-3
最新のROMのダウンロードとインストール	4-4
その他のソフトウェアのダウンロードとインストール	4-6
復元の手順	4-7
作業を始める前に	4-8
[システムの復元]ユーティリティの使用	4-9
復元ポイントの設定	4-9
復元ポイントへの復元	4-9
ドライバの修復または再インストール	4-10
アプリケーションの修復または再インストール	4-11
ハードドライブからのアプリケーションの 再インストール	4-11
Driver Recovery CDからのアプリケーションの 再インストール	4-12
オペレーティング システムの修復または再インストール	4-12
オペレーティング システムの修復	4-13
オペレーティング システムの再インストールについて	4-14
データのバックアップ	4-14
オペレーティング システムの再インストール	4-16
市販のバージョンのオペレーティング システムの インストール	4-19
ノートブック コンピュータの設定	4-19
セットアップ ユーティリティの起動	4-19
セットアップ ユーティリティでの移動と選択	4-20
セットアップ ユーティリティのデフォルト設定の リストア（復元）	4-22
セットアップ ユーティリティの終了	4-22
[ヘルプとサポート センター]の使用	4-23
サポート窓口へのお問い合わせ	4-25
サポート窓口の電話番号の入手	4-25
お問い合わせになる前に	4-25

索引

電源の選択

このノートブック コンピュータは、バッテリー パックからの内部電力、またはACアダプタやその他のデバイスからの外部電力で動作できます。以下の表で、一般的な作業と最適な電源について説明します。

作業	使用する電源
ソフトウェア アプリケーションを使用する	<ul style="list-style-type: none">■ ノートブック コンピュータに装着した充電済みのバッテリー パック■ ACアダプタやHPノートブック拡張ベースなどからの外部電力
ノートブック コンピュータのバッテリー パックを充電または調整する	ACアダプタやHP ノートブック 拡張ベースなどからの外部電力  詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェア ガイド』の「バッテリー パック」を参照してください
システム ソフトウェアをインストールまたは変更する、またはドライブ メディアに書き込む	ACアダプタやHP ノートブック 拡張ベースなどからの外部電力

スタンバイ、ハイバネーション、 およびシャットダウン

このセクションではスタンバイ、ハイバネーション、およびシャットダウンの概要と使用条件について説明します。スタンバイおよびハイバネーションは、ユーザまたはシステムが起動できる省電力機能です。

バッテリー パックがスタンバイまたはハイバネーションをサポートするための充電状態を保てる期間は、ノートブック コンピュータのコンフィギュレーションおよびバッテリー パックの状態により異なります。

スタンバイ

スタンバイは、使用されていないシステム コンポーネントへの電力供給を少なく抑えます。スタンバイが起動されると、データがRAM（ランダム アクセス メモリ）に保存され、画面がクリアされます。ユーザがスタンバイから復帰すると、中断した時点の作業が画面に戻されます。

- 通常、スタンバイを起動する前にデータを保存する必要はありませんが、念のため保存しておくことをお勧めします。
- ノートブック コンピュータがスタンバイ状態のときは、電源/スタンバイ ランプが点滅します。

ハイバネーション

ハイバネーションは、省電力機能の1つで、システム メモリをハードドライブに保存した後、画面上のイメージキャプチャを撮り、ノートブック コンピュータの電源を切ります。ユーザがハイバネーションから復帰すると、中断した時点の作業が画面に戻されます。



注意：ハイバネーションの起動中に、ノートブック コンピュータのシステムのコンフィギュレーションを変更すると、ハイバネーションから復帰できなくなることがあります。ハイバネーションの起動中は、必ず以下の注意事項を守ってください。

- メモリ モジュールを着脱しないでください。
- ハードドライブを着脱しないでください。
- 外付けデバイスを取り付けたり取り外したりしないでください。
- ドライブ メディアを挿入したり取り出したりしないでください。
- ノートブック コンピュータのコンフィギュレーションを変更しないでください。



注意：ノートブック コンピュータがローバッテリー状態のときにデータが失われることを防ぐには、ローバッテリー状態のときにハイバネーションを無効に設定しないでください。



注意：ハイバネーションが無効に設定されている場合、ノートブック コンピュータが完全なローバッテリー状態に達すると、システムによってシステム メモリは自動的に保存されません。

可能な場合は、データの損失を防ぐため、ハイバネーションを起動する前に作業中のデータを保存します。ハイバネーションの起動中は、ノートブック コンピュータのコンフィギュレーションを変更しないでください。

電源投入時パスワード（Power-on password）が設定されている場合は、ハイバネーションから復帰するときにパスワードを入力する必要があります。電源を入れなおしたときにハイバネーションから復帰できない場合は、復元したデータを削除してからシステムの起動を続行するように指示するメッセージが表示されます。保存していないデータは失われる可能性があります。

ハイバネーションはデフォルトで有効に設定されていますが、無効に設定することもできます。ハイバネーションが有効に設定されていることを確認するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]→[休止状態]**タブの順に選択します。**[休止状態を有効にする]**チェック ボックスがオンになっていることを確認します。

シャットダウン

シャットダウンを実行すると、ノートブック コンピュータの電源が切断されます。バッテリー パックをコンピュータに装着しておくかどうかは、作業状況に応じて決まります。

- バッテリー パックを装着しておくと、ノートブック コンピュータを外部電源に接続している間にバッテリー パックを充電できます。また、停電があった場合でも作業中のファイルを守ることができます。
- ノートブック コンピュータに装着されているバッテリー パックのほ
うが、コンピュータから取り外して気温や湿度の低い場所に保管さ
れているバッテリー パックよりも早く放電します。コンピュータの電
源が切れている場合でも同様です。

スタンバイ、ハイバネーション、または電源切断の選択

スタンバイ、ハイバネーション、またはスタンバイのどれを選択するかは、作業状況によって異なります。バッテリー パックがスタンバイまたはハイバネーションをサポートできる期間および充電状態を保てる期間は、ノートブック コンピュータのコンフィギュレーションおよびバッテリー パックの状態により異なります。完全に充電された新しいバッテリー パックを使用すると、通常、スタンバイ状態を最長48時間、ハイバネーション状態を数週間維持できます。

作業をすぐに再開する場合

作業の中断が短時間の場合はスタンバイを起動し、長時間の場合または節電する場合はハイバネーションを起動します。

- スタンバイを起動すると、画面がクリアされ、通常の動作時より消費電力が抑えられます。スタンバイから復帰すると、直ちに画面が元の状態に戻ります。
- ハイバネーションを起動すると、画面がクリアされ、スタンバイより消費電力をさらに少なく抑えることができます。ハイバネーションで保存されたデータを元の状態に戻す場合は、スタンバイで保存されたデータを元の状態に戻すよりも時間がかかりますが、ノートブック コンピュータを再起動して手動で元の状態に戻すよりも時間は少なくて済みます。

作業を1週間以上後で再開する場合

ノートブック コンピュータを1週間以上使用しない場合は、装着されているバッテリー パックの寿命を延ばすためにコンピュータの電源を切っておきます。この期間にバッテリー パックを取り外す場合は、気温や湿度の低い場所に保管しておきます。

外部電力の供給が中断されるか不安定になる場合

雷が発生しているときなど、外部電力の供給が不安定になるか中断される場合は、作業中のデータを保存して、ハイバネーションを起動するかノートブック コンピュータをシャットダウンします。

赤外線またはドライブ メディアの使用



注意: ビデオやオーディオの劣化およびオーディオやビデオの再生機能の損失を防ぐため、ドライブ メディアの使用中にスタンバイまたはハイバネーションを起動しないでください。

スタンバイおよびハイバネーションは、赤外線通信やドライブ メディアの使用中に妨げとなります。赤外線の機能は、一部のノートブック コンピュータ モデルで使用できます。

- ノートブック コンピュータがスタンバイまたはハイバネーション状態の場合、赤外線通信を開始できません。
- ドライブ メディア（フロッピーディスク、ディスク、CD、DVD など）を使用中に、誤ってハイバネーションまたはスタンバイを起動した場合、次のことが発生します。
 - 再生が中断される場合があります。
 - [コンピュータが休止またはスタンバイ状態になると、再生は停止します。再生を再開するには、[再生]をクリックします。コンテンツは最初から再生されます。続行しますか?]という警告が表示される場合があります。[いいえ]を選択します。
 - 電源ボタンを短く押して、ハイバネーションまたはスタンバイから復帰します。
 - オーディオまたはビデオが再開されない場合は、メディアを再起動する必要があります。

スタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の手順

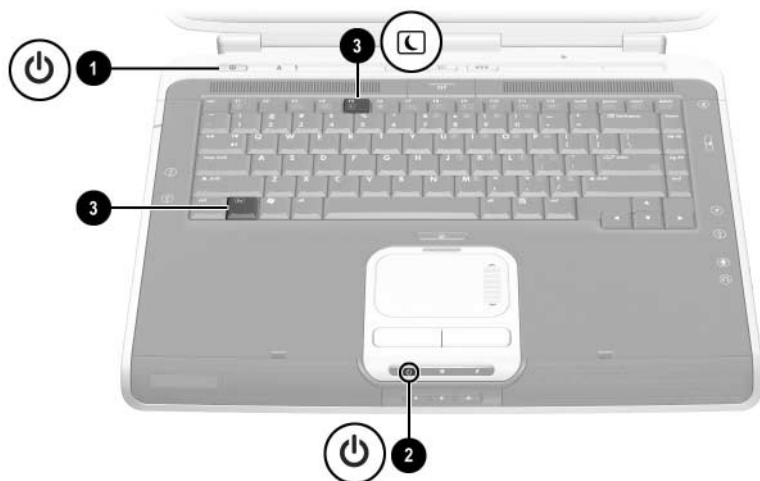
このセクションではデフォルトのスタンバイ、ハイバネーション、および電源切断の手順について説明します。また、ディスプレイの電源の投入や切断についても説明します。お使いのノートブック コンピュータの外観に最も近い図を参照してください。

電源ボタン類とインジケータの位置

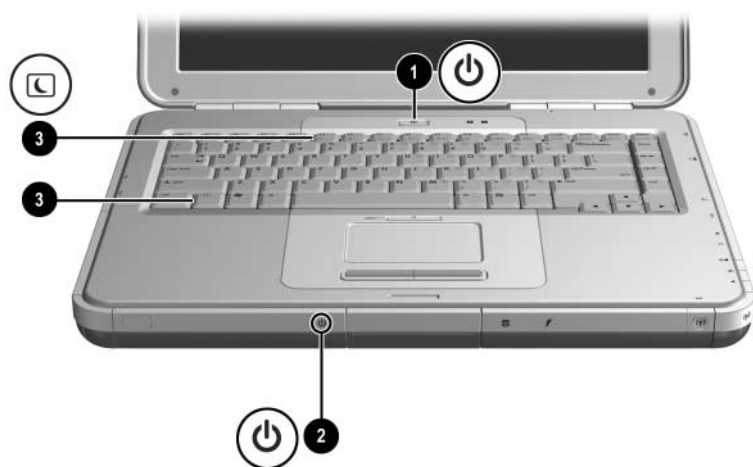


このガイドでは、ファンクション キーは大文字（[Fn]、[F5]）で表記されていますが、お使いのキーボードによっては小文字（[fn]、[f5]）で表記されています。

- ① 電源ボタン
- ② 電源/スタンバイ ランプ
- ③ [Fn]+[F5]ホットキー（スタンバイの起動に使用）



電源ボタン類とインジケータの位置




電源ボタン類とインジケータの位置

デフォルトの電源設定の使用



次の表では、ノートブック コンピュータのデフォルトの電源設定について説明します。ほとんどの電源設定は、好みに応じて変更することができます。デフォルトの設定を変更する方法については、この章の「[電源オプションの設定](#)」を参照してください。

ノートブック コンピュータまたはディスプレイの電源の投入または切断

操作	手順	結果
ノートブック コンピュータの電源を入れる	<p>電源ボタンを押します</p> <p> 電源ボタンを押すと、スタンバイ、ハイバネーション、またはシャットダウンから、ノートブック コンピュータの電源が入った状態に復帰します</p>	<p>■ 電源 / スタンバイ ランプが点灯します</p> <p>■ オペレーティング システムがロードされます</p>
ノートブック コンピュータの電源を切る*	<p>■ Windows XP Professionalをお使いの場合 : [スタート]→[シャットダウン]→[シャットダウン]の順に選択します</p> <p>■ Windows XP Homeをお使いの場合 : [スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]の順に選択します</p>	<p>■ 電源 / スタンバイ ランプが消灯します</p> <p>■ オペレーティング システムが終了します</p> <p>■ ノートブック コンピュータの電源が切れます</p>
電源が入ったままノートブック コンピュータを閉じた場合にディスプレイの電源を切る	操作は必要ありません	ノートブック コンピュータを閉じるとディスプレイ スイッチが作動し、ディスプレイの電源が切れます

*システムが応答せず、この手順でノートブック コンピュータの電源を切ることができない場合は、電源ボタンを4秒以上押し続けます。この章の「[緊急停止手順の使用](#)」を参照してください。

ハイバネーションからの復帰または起動

操作	手順	結果
ユーザによるハイバネーションの起動	<p>ノートブック コンピュータの電源が入った状態で、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 電源ボタンを短く押します <p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ [スタート]→[終了オプション]→[休止状態]の順に選択します([休止状態]オプションが表示されない場合は、[shift]キーを押したままにします) <p> [電源オプション]ウィンドウで、電源ボタンまたはディスプレイスイッチのデフォルトの設定を変更できます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが消灯します ■ 画面がクリアされます
システムによるハイバネーションの起動（ハイバネーションが有効に設定されている場合）	<p>ノートブック コンピュータが外部電源から供給される電力で動作している場合、ハイバネーションは起動されません</p> <p>ノートブック コンピュータがバッテリー電源で動作している場合、次のときにハイバネーションが起動します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 30分間ノートブック コンピュータを使用していないとき ■ 装着されているバッテリー パックが完全なローバッテリー状態になったとき（バッテリー残量が3パーセント） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが消灯します ■ 画面がクリアされます
ユーザまたはシステムによって起動されたハイバネーションからの復帰	<p>電源ボタンを押します</p> <p> 完全なローバッテリー状態からハイバネーションが起動された場合、AC電源に接続するか充電済みのバッテリー パックを装着してハイバネーションから復帰します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが点灯します ■ 画面が元の状態に戻ります

スタンバイからの復帰または起動

操作	手順	結果
ユーザによるスタンバイの起動	<p>ノートブック コンピュータの電源が入った状態で、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ [Fn] + [F5] ホットキーを押します。または ■ [スタート]→[シャットダウン]→[スタンバイ]の順に選択します 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが点滅します ■ 画面がクリアされます
システムによるスタンバイの起動	<p>ノートブック コンピュータが外部電源から供給される電力で動作している場合、スタンバイは起動されません</p>	
	<p>ノートブック コンピュータがバッテリー電源で動作している場合、10分間コンピュータを使用しないとスタンバイが起動します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが点滅します ■ 画面がクリアされます
ユーザまたはシステムによって起動されたスタンバイからの復帰	<p>電源ボタン、タッチパッド、左右どちらかのタッチパッド ボタン、またはキーボードのキーを短く押します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源/スタンバイ ランプが点灯します ■ 画面が元の状態に戻ります

緊急停止手順の使用

ノートブック コンピュータがMicrosoft® Windows®のシャットダウン手順に応答しない場合は、次の緊急停止手順のうち1つを試みてください。

- ノートブック コンピュータでWindows XP Professionalを実行している場合は、[ctrl]+[alt]+[delete]キーを押します。[シャットダウン]ボタンを選択してドロップダウン リストから[シャットダウン]を選択し、[OK]を選択します。
- ノートブック コンピュータでWindows XP Homeを実行している場合や[ctrl]+[alt]+[delete]キーを押してもコンピュータが応答しない場合は、電源ボタンを5秒間押し続けます。
- [Fn]+電源ボタンを押します。

- ノートブック コンピュータを外部電源から切断し、バッテリー パックを取り外します。

電源オプションの設定

タイムアウト、アラーム、電源ボタンの設定など、ほとんどのデフォルトの電源設定は、[電源オプション]ウィンドウで変更できます。たとえば、バッテリー パックがローバッテリー状態になったときに警告音を鳴らすように設定できます。



一部のノートブック コンピュータ モデルでは、プロセッサのパフォーマンスを[電源オプション]ウィンドウで管理することもできます。詳しくは、この章の「[プロセッサ パフォーマンスの制御](#)」を参照してください。

[電源オプション]ウィンドウへのアクセス

[電源オプション]ウィンドウにアクセスするには、以下の手順で操作します。

- タスクバーに表示されている[バッテリー メーター]アイコンを選択します。
- [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。

タスクバーの[バッテリー メーター]アイコンの表示

タスクバーに[バッテリー メーター]アイコンを表示するには、以下の手順で操作します。

1. [電源オプション]ウィンドウを表示します（前の項目を参照してください）。
2. [詳細設定]タブを選択します。
3. [アイコンをタスクバーに常に表示する]チェック ボックスをオンにします。
4. [OK]ボタンを選択します。



[バッテリー メーター]アイコンは、ノートブック コンピュータがバッテリー電源または外部電源のどちらで動作しているかを示す形に変わります。アイコンを選択すると、[電源オプション]ウィンドウが表示されます。



タスクバーに配置したアイコンが見当たらない場合は、アイコンが隠れている可能性があります。タスクバーの矢印または太い縦線をクリックして拡大し、アイコンが表示されるようにします。

電源設定の指定または変更

[電源オプション]ウィンドウの[電源設定]タブでは、システム コンポーネントに電源レベルを割り当てることができます。ノートブック コンピュータがバッテリー パックとAC電源のどちらで動作しているかによって、異なる電源設定を割り当てることができます。

指定した時間（タイムアウト）が経過した後にスタンバイを起動したり、ディスプレイまたはハードドライブの電源を切断したりするように電源レベルを設定することもできます。

電源レベルを設定または変更するには、以下の手順で操作します。

1. [電源オプション]ウィンドウを表示します（前の項目を参照してください）。
2. [電源設定]タブを選択します。
3. ドロップダウン リストからオプションを選択します。
4. [名前を付けて保存]を選択して、新しい電源レベルに名前を付けます。
5. [OK]を選択します。

セキュリティ パスワードの使用

ノートブック コンピュータの電源を入れたり、スタンバイまたはハイバネーションから復帰したりするときにパスワード入力を求めるように、セキュリティ機能を追加することができます。

パスワード入力を求めるように設定するには、以下の手順で操作します。

1. [電源オプション]ウィンドウを表示します。
2. [詳細設定]タブを選択します。
3. [スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める]チェックボックスをオンにします。
4. [OK]を選択します。

セキュリティ パスワードの使い方について詳しくは、第2章の「[電源投入時パスワードの概要](#)」を参照してください。

プロセッサ パフォーマンスの制御

Windows XP HomeおよびWindows XP Professionalには、ユーザがプロセッサのパフォーマンスを制御できる独自のソフトウェアがインストールされています。CPU（central processing unit：中央演算装置）速度を最適のパフォーマンス モードに設定でき、電力消費を最適に設定できます。

たとえば、AC電源とバッテリー電源が切り換わる時、またはノートブック コンピュータの使用がアクティブ状態とアイドル状態で切り換わる時に、プロセッサ速度を自動的に変更するようにソフトウェアを設定できます。

Windows XPのプロセッサの制御へのアクセス

Windows XP HomeおよびWindows XP Professionalのプロセッサ パフォーマンスの制御にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]→[電源設定]の順に選択します。

ユーザが目的の電源設定を行うことで、プロセッサの制御も設定されます。AC電源とバッテリー電源の各電源設定は、次のプロセッサ レベルのうち1つに該当します。

- なし (None) : 常に最大のパフォーマンス状態で動作します。
- アダプティブ (Adaptive) : パフォーマンス状態がCPUの状態に基づいて選択されます。
- デグレード (Degrade) : 最小のパフォーマンス状態で起動し、バッテリーの放電に合わせてリニア パフォーマンスの低下メカニズム (クロック調整停止機能) を使用します。
- コンスタント (Constant) : 常に最小のパフォーマンス状態で動作します。


電源設定を指定すると、AC電源とバッテリー電源のモードが次の表のように設定されます。ノートブック コンピュータのプロセッサ パフォーマンスを制御するためのその他の操作は必要ありません。

電源設定	AC電源	バッテリー電源
[自宅または会社のデスク]	なし	アダプティブ
[ポータブル/ラップトップ]	アダプティブ	アダプティブ
[プレゼンテーション]	アダプティブ	デグレード
[常にオン]	なし	なし
[最小の電源管理]	アダプティブ	アダプティブ
[バッテリーの最大利用]	アダプティブ	デグレード

セキュリティ

この章では、お使いのノートブック コンピュータで利用できるセキュリティ機能の一部について説明します。Windows XP HomeまたはWindows XP Professionalのセキュリティ機能については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

セキュリティ機能のクイック リファレンス

セキュリティの対象	使用するセキュリティ機能
ノートブック コンピュータの不正な使用	QuickLock（クイックロック）および電源投入時パスワード（Power-on password）
セットアップ ユーティリティへの不正なアクセス	管理者パスワード
プロセッサのシリアル番号やその他のシステム識別情報への不正なアクセス	[システム情報]
ソフトウェア ウィルス	Norton AntiVirusソフトウェア
ノートブック コンピュータの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル用スロット（別売のセキュリティ ケーブルとともに使用）  セキュリティ機能は、誤った取り扱いに対処することを目的としていますが、ノートブック コンピュータの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません

お使いのノートブック コンピュータでは、DriveLock（ドライブロック）セキュリティ機能も使用できます。この機能について詳しくは、[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択して、コンピュータのオンラインの[ヘルプとサポート センター]を参照してください。

パスワードの概要

パスワードを忘れてしまった場合

ほとんどのセキュリティ機能では、パスワードが使用されます。パスワードを設定したら、パスワードを書き留め、安全な場所に保管してください。

- 電源投入時パスワードや管理者パスワードを忘れてしまった場合は、サポート担当者がノートブック コンピュータをリセットするまで、コンピュータを起動したりハイバネーションから復帰したりできなくなります。コンピュータに同梱されている『保証規定（サービスおよびサポートを受けるには）』を参照して、HPのサポート窓口にお問い合わせください。
- DriveLockのuser password（ユーザパスワード）だけを忘れてしまった場合は、master password（マスタパスワード）を使用してDriveLockを解除できます。
- DriveLockのuser passwordとmaster passwordの両方を忘れてしまった場合は、ハードドライブが永久にロックされたままになり、使用できなくなってしまいます。user passwordとmaster passwordを両方とも忘れたためにハードドライブを交換する必要が生じた場合、**保証期間内でもドライブの交換は有償で承っております**のでご了承ください。

HPパスワードとWindowsのパスワードの使用

HPセキュリティ機能とWindowsオペレーティングシステムのセキュリティ機能は、互いに独立しています。たとえば、セットアップユーティリティで使用禁止にした装置をWindowsで使用可能にすることはできません。

また、HPパスワードの入力画面ではHPパスワードを、Windowsのパスワードの入力画面ではWindowsのパスワードを使用する必要があります。たとえば、次のようになります。

- 電源投入時パスワードを設定した場合は、ノートブックコンピュータが起動するかハイバネーションから復帰するときに、Windowsのパスワードではなく電源投入時パスワードを入力する必要があります。
- スタンバイから復帰する前にパスワードの入力を要求するようにWindowsを設定した場合、スタンバイから復帰するには電源投入時パスワードではなくWindowsのパスワードを入力する必要があります。
- 管理者パスワードとWindowsの管理者パスワードは、互いに代替できるものではありません。

ただし、以下の点を考慮すれば、HPパスワードとして使用する単語、文字列、数字、またはスラッシュを別のHPパスワードとして、またはWindowsのパスワードとして使用できます。

- HPパスワードは32文字以内の半角英数字の組み合わせで、大文字と小文字は区別されません。
- HPパスワードは、設定したときと同じ種類のキーで入力する必要があります。たとえば、ファンクションキーの下にある数字キーを使ってHPパスワードを設定した場合、内蔵テンキーを使って入力しても同じ文字として認識されません。内蔵テンキーについて詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェアガイド』の「タッチパッドとキーボード」の章を参照してください。

QuickLock ([Fn]+[F6]) の概要



このガイドでは、ファンクション キーは大文字 ([Fn]、[F5]) で表記されていますが、お使いのキーボードによっては小文字 ([fn]、[f5]) で表記されています。

オペレーティング システムの QuickLock セキュリティ機能を使用すると、キーボードおよびポインティングデバイスが使用できなくなり、ログオン画面が表示されます。QuickLock 機能を使用しても、タッチパッドは無効になりません。

この機能を使用する前に、Windows のシステム パスワードを設定しておく必要があります。詳しくは、オペレーティング システムに付属のマニュアルを参照してください。

Windows のシステム パスワードを設定してから、次の操作を行います。

- QuickLock を起動するには、[Fn]+[F6] ホットキーを押します。
- QuickLock を無効にするには、Windows のシステム パスワードを入力します。

電源投入時パスワードの概要

電源投入時パスワードはノートブック コンピュータが不正に使用されることを防ぎます。いったん設定すると、コンピュータの電源投入時、再起動時、およびハイバネーションの終了時に電源投入時パスワードの入力が必要になります。電源投入時パスワードには以下の特徴があります。

- パスワードは、設定、入力、変更、または削除する際に画面に表示されません。
- パスワードを入力するときは、設定したときと同じキーを使う必要があります。たとえば、ファンクション キーの下にある数字キーを使ってパスワードを設定した場合、内蔵テンキーを使って入力しても同じ文字として認識されません。

- 8文字以内の半角英数字の組み合わせで、大文字と小文字は区別されません。

電源投入時パスワードの設定、変更、または削除

セットアップ ユーティリティを使用して、電源投入時のパスワードを設定、変更、または削除できます。

電源投入時パスワードの設定

電源投入時パスワードを設定するには、以下の手順で操作します。

1. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押して、セットアップ ユーティリティを起動します。
2. メニュー バーから[Security]（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。
3. [Power-On Password]（電源投入時パスワード）フィールドを選択します。
4. パスワードを[Enter New Password]（新しいパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
5. パスワードを[Confirm New Password]（新しいパスワードの確認入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
6. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、[enter]キーを押します。
7. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニュー バーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

電源投入時パスワードの変更

電源投入時パスワードを変更するには、以下の手順で操作します。

1. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押して、セットアップユーティリティを起動します。
2. メニューバーから[Security]（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。
3. [Power-On Password]（電源投入時パスワード）フィールドを選択します。
4. 現在のパスワードを[Enter Current Password]（現在のパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
5. 新しいパスワードを[Enter New Password]（新しいパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
6. 新しいパスワードを[Confirm New Password]（新しいパスワードの確認入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
7. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、[enter]キーを押します。
8. 設定を保存してセットアップユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニューバーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

電源投入時パスワードの削除

電源投入時パスワードを削除するには、以下の手順で操作します。

1. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押して、セットアップ ユーティリティを起動します。
2. メニュー バーから[Security]（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。
3. [Power-On Password]（電源投入時パスワード）フィールドを選択します。
4. 現在のパスワードを[Enter Current Password]（現在のパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを3回押します。
5. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、[enter]キーを押します。
6. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニュー バーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

電源投入時パスワードの入力

ノートブック コンピュータの起動時、再起動時、またはハイバネーションからの復帰時にはパスワードの入力画面が表示されます。パスワードを設定したときと同じキーを使用して入力し、[enter]キーを押します。3回続けて間違えて入力した場合は、コンピュータの電源を切り、もう一度電源を入れてから入力しなおしてください。

管理者パスワードの概要

管理者パスワードは、セットアップ ユーティリティ内のコンフィギュレーションの設定値とシステム識別情報を保護します。いったんこのパスワードを設定すると、次回からセットアップ ユーティリティで操作するにはパスワードの入力が必要になります。管理者パスワードには、次のような特徴があります。

- 管理者パスワードとWindowsの管理者パスワードには、同じ単語、文字列、数字、またはスラッシュを使用できますが、互いに代替できるものではありません。
- パスワードは、設定、入力、変更または削除する際に画面に表示されません。
- パスワードを入力するときは、設定したときと同じキーを使う必要があります。たとえば、ファンクションキーの下にある数字キーを使って管理者パスワードを設定した場合、内蔵テンキーを使って入力しても同じ文字として認識されません。
- 32文字以内の半角英数字の組み合わせで、大文字と小文字は区別されません。

管理者パスワードの設定、変更、または削除

管理者パスワードは、セットアップ ユーティリティで設定、変更、または削除できます。

管理者パスワードの設定

管理者パスワードを設定するには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、再起動ではなく、ノートブック コンピュータの電源を入れます（電源がすでに入っている場合は、いったん切ってから入れ直してください）。
2. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押します。
ヘルプを表示する場合は、[F1]キーを押します。
3. メニュー バーから[Security]（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。

4. **[Administrator Password]** (管理者パスワード) を選択して**[enter]**キーを押します。
5. パスワードを**[New Password]** (新しいパスワード) フィールドに入力して、**[enter]**キーを押します。
6. パスワードを**[Confirm New Password]** (新しいパスワードの確認入力) フィールドに入力して、**[enter]**キーを押します。
7. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、**[enter]**キーを押します。
8. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. **[esc]**キーを押します (またはメニューバーから**[Exit]** (終了) を選択します)。
 - b. **[Exit Saving Changes]** (設定を保存して終了する) を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

セットアップ ユーティリティを終了すると選択した値が設定され、ノートブック コンピュータの再起動時に有効になります。

管理者パスワードの変更

管理者パスワードを変更するには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、再起動ではなく、ノートブック コンピュータの電源を入れます (電源がすでに入っている場合は、いったん切ってから入れ直してください)。
2. 画面の左下隅に**[Press <F10> to enter setup]**メッセージが表示されている間に**[F10]**キーを押します。
ヘルプを表示する場合は、**[F1]**キーを押します。
3. メニューバーから**[Security]** (セキュリティ設定) を選択します (メニューを選択するには、矢印キーを使用します)。
4. **[Administrator Password]** を選択して**[enter]**キーを押します。
5. 現在のパスワードを**[Enter Current Password]** (現在のパスワードの入力) フィールドに入力して、**[enter]**キーを押します。

6. 新しいパスワードを[Enter New Password]（新しいパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
7. パスワードを[Confirm New Password]（新しいパスワードの確認入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
8. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、[enter]キーを押します。
9. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニュー バーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

セットアップ ユーティリティを終了すると選択した値が設定され、ノートブック コンピュータの再起動時に有効になります。

管理者パスワードの削除

管理者パスワードを削除するには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、再起動ではなく、ノートブック コンピュータの電源を入れます（電源がすでに入っている場合は、いったん切ってから入れ直してください）。
2. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押します。

ヘルプを表示する場合は、[F1]キーを押します。
3. メニュー バーから[Security]（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。
4. [Administrator Password]（管理者パスワード）を選択して[enter]キーを押します。
5. 現在のパスワードを[Enter Current Password]（現在のパスワードの入力）フィールドに入力して、[enter]キーを押します。
6. 続行するかどうかを確認する画面が表示されたら、[enter]キーを押します。

7. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. **[esc]**キーを押します（またはメニュー バーから**[Exit]**（終了）を選択します）。
 - b. **[Exit Saving Changes]**（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

セットアップ ユーティリティを終了すると選択した値が設定され、ノートブック コンピュータの再起動時に有効になります。

管理者パスワードの入力

セットアップ ユーティリティの入力画面が表示されたら、パスワードを設定したときと同じ種類のキーを使用して入力し、**[enter]**キーを押します。3回続けて間違えて入力した場合は、ノートブック コンピュータを再起動し、入力しなおしてください。

その他のデバイス セキュリティの使用

デバイス セキュリティ機能を使用してノートブック コンピュータのデバイスを有効または無効に設定することでも、ユーザまたは管理者がシステム起動の設定を行うことができます。**[Device Security]**（デバイス セキュリティ）でシステム起動の設定を行うには、以下の手順で操作します。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、再起動ではなく、ノートブック コンピュータの電源を入れます（電源がすでに入っている場合は、いったん切ってから入れ直してください）。
2. 画面の左下隅に**[Press <F10> to enter setup]**メッセージが表示されている間に**[F10]**キーを押します。
3. メニュー バーから**[Security]**（セキュリティ設定）を選択します（メニューを選択するには、矢印キーを使用します）。

4. [Device Security] (デバイス セキュリティ) フィールドで、以下の項目について、起動時に有効にする ([Enabled]) か無効にする ([Disabled]) かを設定します。
 - a. [Floppy Boot] (フロッピーディスク ドライブからのブート)
 - b. [CD-ROM Boot] (CD-ROMドライブからのブート)
5. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します (またはメニュー バーから[Exit] (終了) を選択します)。
 - b. [Exit Saving Changes] (設定を保存して終了する) を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

システム情報の保護

[システム情報]の使用

[システム情報]オプションでは、次の作業を行うことができます。

- ノートブック コンピュータのシリアル番号、アセット タグ (Asset Tag)、およびオーナーシップ タグ (Ownership Tag) の表示または入力
- バッテリー パックのシリアル番号の表示

[システム情報]オプションの設定

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、再起動ではなく、ノートブック コンピュータの電源を入れます (電源がすでに入っている場合は、いったん切ってから入れ直してください)。
2. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押します。
ヘルプを表示する場合は、[F1]キーを押します。
3. システム情報全般を表示する場合は、[Main] (メイン) メニュー→[System Information] (システム情報) の順に選択します。
4. システム コンポーネントの識別番号を表示または入力する場合は、[Main]メニュー→[System ID] (システムID) の順に選択します。

5. 情報または設定を確定するには、[F10]キーを押します。
6. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニュー バーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

セットアップ ユーティリティを終了すると選択した値が設定され、ノートブック コンピュータの再起動時に有効になります。

ノートブック コンピュータの保護

ノートブック コンピュータでネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピュータがウィルス、ワーム、ハッカーなどの、セキュリティ上およびプライバシー上の危険にさらされます。これらの影響によって、オペレーティング システム、ソフトウェア アプリケーション、個人ファイルなどが使用できなくなることがあります。ソフトウェアとハードウェアのセキュリティ対策を組み合わせ使用すれば、ウィルスなどの予防、検出、そして多くの場合修復に、大きく役立ちます。

ソフトウェアのセキュリティ対策の使用

次の3つのソフトウェアのセキュリティ対策をとることで、ノートブックコンピュータのセキュリティを強化し、危険なアクセスによるセキュリティ上の影響を受けにくくすることをお勧めします。

手順	使用するセキュリティ対策	詳細情報の参照先
1	インターネットまたはネットワークに接続する前に、ウィルス対策ソフトウェアをインストールします（一部のモデルのノートブックコンピュータには、ウィルス対策ソフトウェアが含まれています） ウィルス定義ファイルを定期的に更新して、新しく発見されたウィルスからノートブックコンピュータを保護します	Microsoft : http://www.microsoft.com/japan/security/ シマンテック : http://securityresponse.symantec.com/region/jp/sarcj/ ウィルス対策ソフトウェア内のオンラインヘルプ ファイルを参照します
2	Microsoft Windows Update から、利用可能な最新版のソフトウェアをインストールします	http://windowsupdate.microsoft.com http://www.microsoft.com/japan/
3	Microsoft のインターネット接続ファイアウォールまたは同等のファイアウォールをインストールします	[ヘルプとサポート センター]を参照します。 [スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択します。[検索] フィールドに「ファイアウォール」と入力して[enter]キーを押します



ファイアウォールを使用すると、インターネット ゲームや、ネットワーク上で共有しているプリンタおよびファイルにアクセスできなくなることがあります。この場合は、ファイアウォールを無効にするか、ファイアウォールの提供元に設定情報を問い合わせてください。ファイアウォールを無効にすると、コンピュータは無防備な状態になります。

別売のセキュリティ ケーブルの接続

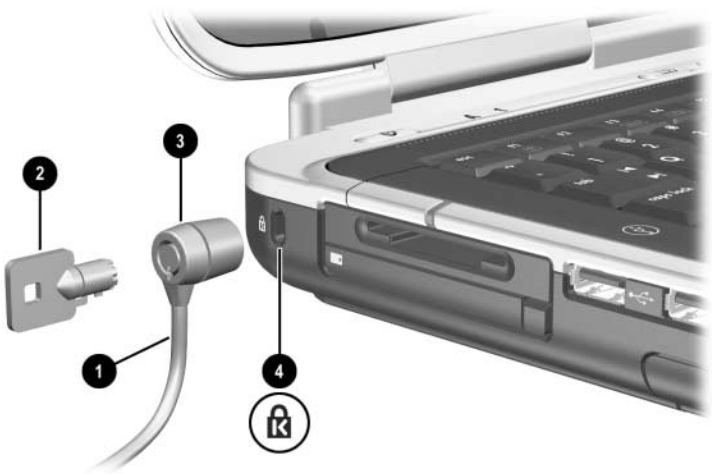


セキュリティ機能は、誤った取り扱いに対処することを目的としていますが、ノートブック コンピュータの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

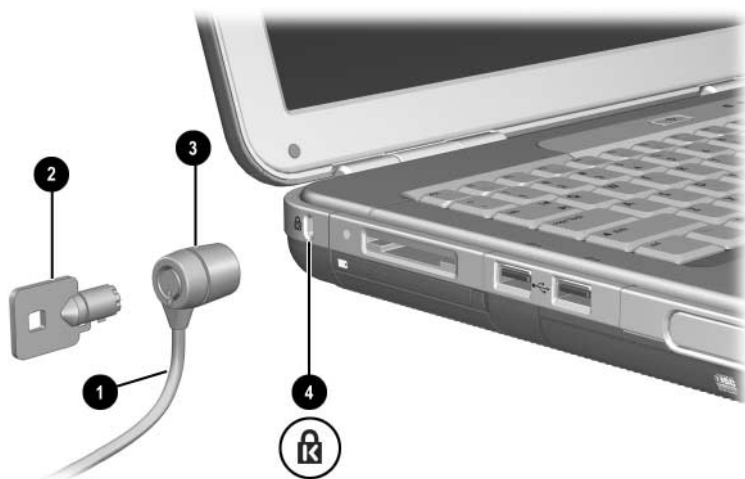
お使いのノートブック コンピュータの外観に最も近い図を参照してください。

別売のセキュリティ ケーブルを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. 安定した固定物にセキュリティ ケーブル①を巻き付けます。
2. 鍵②をケーブル ロック③に差し込みます。
3. 鍵が差し込まれたケーブル ロックを、ノートブック コンピュータのセキュリティ ロック ケーブル用スロット④に差し込みます。
4. 鍵を反時計回りに回転させて取り外します。



別売のセキュリティ ケーブルの接続



別売のセキュリティ ケーブルの接続

マルチメディア

CDとDVDの使用

この章では、一部のマルチメディア ホットキーと Quick Launch Buttons (クイック ローンチ ボタン) の使用、CDやDVDの再生、およびマルチメディア ソフトウェアの使用の一般的な手順について説明します。ノートブック コンピュータ モデルによって、含まれるマルチメディア ソフトウェア アプリケーションは異なります。

再生中のメディアの保護



注意: ビデオの劣化およびオーディオやビデオの再生機能の損失を防ぐため、ドライブ メディアの使用中にスタンバイまたはハイバネーションを起動しないでください。



注意: アプリケーションが一時停止したり再生が停止したりする恐れがあるため、マルチメディア アプリケーションの起動中にデバイスの取り付けまたは取り外しを行わないでください。

フロッピーディスク、ディスク、CD、CD-RW、DVDなどのドライブ メディアを使用中に、誤ってスタンバイまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断される場合があります。
- [コンピュータが休止またはスタンバイ状態になると、再生は停止します。再生を再開するには、[再生]をクリックします。コンテンツは最初から再生されます。続行しますか?]という警告が表示される場合があります。[いいえ]を選択します。

電源ボタンを押して、ハイバネーションまたはスタンバイから復帰します。オーディオまたはビデオが自動的に再開されない場合は、メディアを再起動する必要があります。

著作権に関する警告について

コンピュータ プログラム、フィルム、放送内容、録音内容などの著作権により保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法違反です。このノートブック コンピュータをそのような目的に使用しないでください。

ホットキーとQuick Launch Buttons (一部のモデルのみ) の使用



このガイドでは、ファンクション キーは大文字 ([Fn]、[F5]) で表記されていますが、お使いのキーボードによっては小文字 ([fn]、[f5]) で表記されています。

ホットキーは、[Fn] キーとファンクション キーとの組み合わせです。Windows Media Player や InterVideo WinDVD で実行するほとんどの操作は、[Fn]+[F9]～[Fn]+[F12]ホットキー ❶からも実行できます。

- オーディオCDまたはDVDを再生、一時停止、または再開するには、[Fn]+[F9]ホットキー ❶を押します。
- オーディオCDまたはDVDを停止するには、[Fn]+[F10]ホットキー ❶を押します。
- オーディオCDまたはDVDの前のトラックを再生するには、[Fn]+[F11]ホットキー ❶を押します。
- オーディオCDまたはDVDの次のトラックを再生するには、[Fn]+[F12]ホットキー ❶を押します。



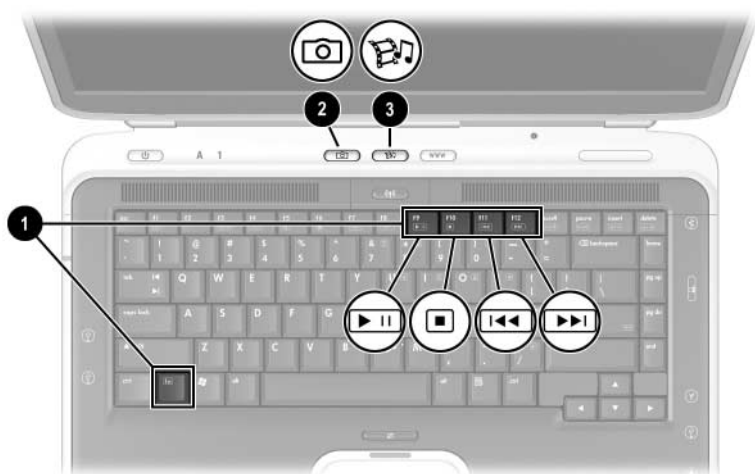
4つのホットキーは、DVDに対しては正常に機能しますが、ビデオCD (VCD) 用には設計されていません。

キーボードのすべてのホットキーについて詳しくは、このCDに収録されている『ハードウェアガイド』の「タッチパッドとキーボード」の章を参照してください。

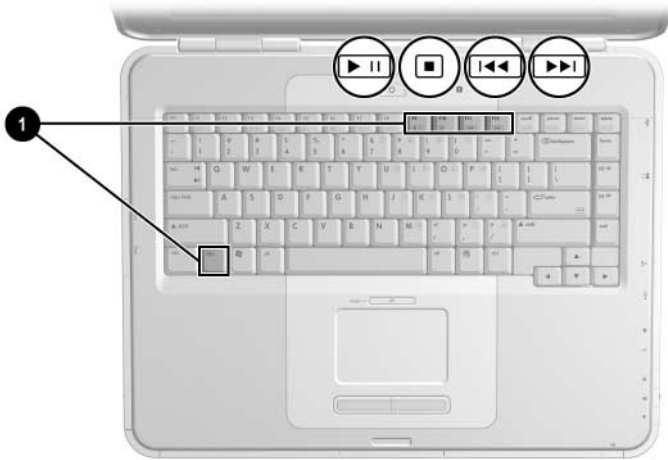
お使いのノートブック コンピュータの外観に最も近い図を参照してください。

一部のノートブック コンピュータ モデルには、2つのマルチメディア用のQuick Launch Buttons (Picture ButtonとMedia Button) もあり、これらを使用してデフォルトのソフトウェア アプリケーションにアクセスできます。

- 写真とイメージングのデフォルトのソフトウェア アプリケーションにアクセスするには、**Picture Button**②を押します。画面に[マイ ピクチャ]フォルダが表示され、写真とイメージングのデフォルトのソフトウェア アプリケーションが起動します。
- デフォルトのマルチメディア ソフトウェア アプリケーションを起動するには、**Media Button**③を押します。



マルチメディア ホットキーとQuick Launch Buttonsの位置



ノートブック コンピュータのマルチメディア ホットキーの位置

HP Image Zone（一部のモデルのみ）

HP Image Zoneは、デジタル画像およびイメージングのソフトウェアアプリケーションです。このアプリケーションでデジタル写真、スキャンした画像、およびビデオクリップを管理できます。また、提供されるツールを使って画像を編集したり、友人や家族へ画像を送信したり、プロジェクトやマルチメディアCDで画像を使用したりすることもできます。

このソフトウェアは一部のモデルにのみ含まれています。HP Image Zoneを起動するには、Picture Buttonを押します。これにより[マイ ピクチャ]フォルダが表示され、HP Image Zoneが起動します。機能の説明および詳しい操作方法については、HP Image Zoneのオンライン ヘルプを参照してください。

InterVideo Home Theater（一部のモデルのみ）

InterVideo Home Theaterはマルチメディア ソフトウェア アプリケーションです。このアプリケーションでデジタル メディア コンテンツ（オーディオCD、MP3、画像、ビデオ クリップ、DVD、およびVCD）を記録および再生できます。

このソフトウェアは一部のモデルにのみ含まれています。InterVideo Home Theaterを起動するには、Media Buttonを押します。機能の説明および詳しい操作方法については、Home Theaterのオンライン ヘルプを参照してください。

Quick Launch Buttonsの再プログラム（一部のモデルのみ）

Quick Launch Buttonsには、任意のソフトウェア アプリケーション、インターネットやネットワーク上の特定の場所、または特定のデータ ファイルを割り当てることができます。たとえば、インターネットブラウザでお気に入りのWebページを開く、Microsoft Wordなどのアプリケーションを開く、Excelワークシートなど特定のファイルを開くといった操作を割り当てることができます。

ボタンの割り当ては、スキームに分類できます。特定のスキームを選択すると、そのスキーム内のボタン割り当てだけが有効になります。ボタン割り当てとスキームを設定、変更、または削除するには、[Quick Launch Buttons]ウィンドウを使用します。

ボタンを再プログラムするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[Quick Launch Buttons]の順に選択します。
2. [設定]タブで、再プログラムするボタンを選択します。
3. ボタンに付ける名前を入力して、そのボタンから起動したり開いたりするアプリケーション、ドキュメント、フォルダ、またはWebサイトを選択します。

ボタンのアイコンをタスクバーまたはデスクトップに表示させるには、そのオプションを[詳細設定]タブで選択します。

Windows Media PlayerでのオーディオおよびビデオCDの再生

Windows Media Player ソフトウェア アプリケーションは、Windows オペレーティング システムにインストールされています。

CDの再生

Windows Media Player を起動して CD を再生するには、以下の手順で操作します。

1. CD をオプティカル ドライブに挿入し、トレイを閉じてから数秒間待ちます。Windows Media Player が起動しない場合は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Windows Media Player]の順に選択します。
2. CD を再生するには[再生]ボタンを選択し、CD を停止するには[停止]ボタンを選択します。または、この章の「[ホットキーと Quick Launch Buttons](#)（一部のモデルのみ）の使用」で説明する手順に従ってホットキーを使用します。



Windows Media Player のヘルプにアクセスするには、Windows Media Player のメニュー バーで[ヘルプ]を選択します。

InterVideo WinDVDでのDVDとビデオCDの再生 (一部のモデルのみ)

InterVideo WinDVDは、DVDの動画やビデオCDを再生するソフトウェアアプリケーションです。

DVDに関する一般的なヒント

WinDVD Playerのヘルプ ファイルの説明の他に、次の情報が役立つことがあります。

- お使いのノートブック コンピュータが別売のHP ノートブック拡張ベースに取り付けられている場合、コンピュータの取り付けや取り外しは、(DVDの再生中ではなく) DVDを再生する前に行ってください。
- 最高の再生品質を得るには、ファイルを保存し、開いているすべてのアプリケーションを閉じてから、DVDを再生します。
- DVDから[このコンテンツの再生は、この地域 (リージョン コード) では許可されていません。]というエラー メッセージが表示される場合は、次の項で説明するように地域の設定を変更し、DVDを再起動します。
- WinDVDの使用について詳しくは、WinDVDのメニュー バーの[ヘルプ]を選択してください。

DVDまたはビデオCDの再生

DVDまたはビデオCDを再生するには、以下の手順で操作します。

1. DVDまたはビデオCDをオプティカル ドライブに挿入します。
2. 少し間をおいた後に[InterVideo WinDVD]ウィンドウが開かない場合は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD]の順に選択します。
3. 画面の指示に従って操作します。

DVDの地域設定の使用

著作権で保護されたファイルが含まれているほとんどのDVDには、地域コードも含まれています。地域コードは、世界的なレベルで著作権を保護します。

DVDの地域コードが、お使いのDVDドライブの地域設定と一致する場合にのみ、その地域コードが含まれているDVDを再生できます。

DVDの地域コードがお使いのドライブの地域設定と一致しない場合は、そのDVDをドライブに挿入すると**[このコンテンツの再生は、この地域（リージョンコード）では許可されていません。]**というメッセージが表示されます。このDVDを再生するには、お使いのDVDドライブの地域設定を変更する必要があります。



注意：DVDドライブの地域設定は、5回までしか変更できません。

- 5回目に選択した地域設定が、ドライブの永続的な地域設定になります。
 - ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、**[地域確認]**ウィンドウの**[この変更前に確定するまで、残りの変更が許可されます。]**フィールドに表示されます。このフィールドの数には、5回目の永続的な変更が含まれます。
-

地域設定の変更

ドライブメディアの地域設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. DVDをオプティカルドライブに挿入します。
2. 少し間をおいた後に**[InterVideo WinDVD]**ウィンドウが開かない場合は、**[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD]**の順に選択します。
3. ウィンドウの右下隅の**[プロパティ]**アイコンを選択します。
4. **[全般]**タブを選択します。
5. 地域のボタンを選択します。
6. **[OK]**ボタンを選択します。

InterVideo WinDVD Creatorの使用 (一部のモデルのみ)

InterVideo WinDVD Creatorを使用して、デジタル ビデオ ムービーを作成することができます。デジタル ビデオカメラからキャプチャしたビデオを編集し、メニューやチャプタをオーサリングして、動画をDVDまたはビデオCDに焼き付けます。一部のノートブック コンピュータ モデルでは、DVDやビデオCDを作成できるようにするには、コンピュータに付属のInterVideo WinDVD Creator CDを使用してこのアプリケーションをインストールする必要があります。

InterVideo WinDVD Creatorを使用する前に



注意：データの損失およびDVDの損傷を防ぐため、次の注意事項を必ず守ってください。

- DVDに書き込む前に、ノートブック コンピュータを安定した外部電源に接続します。コンピュータがバッテリー電源で動作しているときは、DVDに書き込まないでください。
 - DVDに書き込む前に、InterVideo WinDVD Creator以外の開いているすべてのアプリケーション(スクリーン セーバやウィルス対策ソフトウェアなど) を閉じます。
 - 1つのDVDから別のDVDへ、またはネットワーク ドライブからDVDへ直接コピーしないでください。DVDまたはネットワーク ドライブからハードドライブへコピーしてから、ハードドライブからDVDへコピーします。
 - DVD への書き込みが行われている間は、ノートブック コンピュータのキーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいからです。
-

記録メディアの選択

オプティカルドライブの最高速度に対応する高品質のメディアを使用することをお勧めします。ノートブック コンピュータでは、消去ができない1回限りの記録が可能なDVD（DVD+R）、または書き換えが可能なDVD（DVD+RW）へ書き込みまたはコピーできます。



データをDVDに書き込むには、フォーマットを確定していない空のDVD+RディスクまたはDVD+RWディスクを使用してください。

DVDおよびビデオCDの作成

InterVideo WinDVD Creatorを起動するには、以下の操作を行います。

» [スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo]→[WinDVD Creator]の順に選択します。

DVDおよびビデオCDの作成方法については、WinDVD Creatorのメニューバーにある[ヘルプ]を選択してください。

Sonic RecordNow!

Sonic RecordNow!を使用して、データ/オーディオCDやDVDのバックアップを作成したり、オーディオファイルをCDからハードドライブに転送したり、個人用のオーディオCDを作成したりできます。RecordNow!はお使いのノートブック コンピュータにプリインストールされています。RecordNow!の機能や、データ/オーディオCDおよびDVDの作成について詳しくは、Sonic RecordNow!のチュートリアルおよびオンライン ヘルプを参照してください。

ソフトウェアの更新とリストア（復元）

ソフトウェアの更新

ノートブック コンピュータの性能を最大限に活用するために、またお使いのコンピュータを技術革新に対応させていくためには、お使いのコンピュータに含まれているソフトウェアの最新のバージョンを常にインストールしておきます。

ノートブック コンピュータのソフトウェアを更新するには、以下の手順で操作します。

1. 更新する前に、お使いのノートブック コンピュータの種類、シリーズ名またはファミリー名、およびモデルを確認しておきます。

ROM（Read Only Memory）を更新する前に、お使いのノートブック コンピュータに現在インストールされているROMのバージョンを確認しておきます。

2. HPのWebサイトにある更新情報にアクセスします。
3. 最新ソフトウェアをダウンロードし、インストールします。



ノートブック コンピュータのROMには、BIOS（Basic Input Output System）が格納されています。BIOSは、コンピュータのハードウェアがオペレーティング システムおよび外付けデバイスとやり取りする方法を決定し、日時などのコンピュータのサービスもサポートします。



お使いのノートブック コンピュータをネットワークに接続している場合は、最新のソフトウェアをインストールする前、特にROMを更新する前に、ネットワーク管理者に相談してください。

ノートブック コンピュータの製品情報へのアクセス

ノートブック コンピュータの更新情報にアクセスするには、以下の情報が必要になります。

- 製品カテゴリは、「ノートブック コンピュータ」です。
- 製品のファミリー名およびシリーズ番号は、ディスプレイ パネルに記載されています。
- 製品名、製品番号、およびシリアル番号は、ノートブック コンピュータの裏面にあるサービス タグ ラベルに記載されています。

製品名、ノートブック コンピュータ モデル、およびコンピュータのシリアル番号は、セットアップ ユーティリティのROM情報が表示される場所にも表示されます（次の節で説明します）。

ノートブック コンピュータのROM情報へのアクセス

提供されている最新ROMが、お使いのノートブック コンピュータに現在インストールされているROMのバージョンよりも新しいものかどうかを確認するには、現在インストールされているROMのバージョンを確認する必要があります。

ROM情報はセットアップ ユーティリティに表示されます。セットアップ ユーティリティはWindowsのユーティリティではないため、タッチパッドでは操作できません。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、ノートブック コンピュータの電源を入れるか再起動します。
2. 画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に[F10]キーを押します。
ヘルプを表示する場合は、[F1]キーを押します。
3. システム情報全般を表示する場合は、[Main]（メイン）メニュー→[System Information]（システム情報）の順に選択します。
4. システム コンポーネントの識別番号を表示または入力する場合は、[Main]メニュー→[System ID]（システムID）の順に選択します。

5. 情報または設定を確定するには、[F10]キーを押します。
6. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、以下の手順で操作します。
 - a. [esc]キーを押します（またはメニュー バーから[Exit]（終了）を選択します）。
 - b. [Exit Saving Changes]（設定を保存して終了する）を選択します。
 - c. 画面に表示される指示に従って操作します。

セットアップ ユーティリティを終了すると選択した値が設定され、ノートブック コンピュータの再起動時に有効になります。

最新のソフトウェアのダウンロードおよびインストール

HPのWebサイトでは、ほとんどのソフトウェアを提供しており、「SoftPak」という名前の圧縮ファイルで提供しています。一部の最新ROMは、「ROMPak」という名前の圧縮ファイルで提供しています。

ほとんどのダウンロード パッケージには、Readme.txtという名前のファイルが含まれています。Readme.txt ファイルには、ダウンロードについての詳しい説明と、インストールおよび問題解決のための情報が記載されています。ROMPakに収録されているReadme.txtファイルは、英語でのみ提供されています。

以下の各項目では、ダウンロードおよびインストールの手順について説明します。

■ ROMの更新

■ 最新ROM以外の最新ソフトウェアが含まれているSoftPak

最新のROMのダウンロードとインストール



注意：ノートブック コンピュータに重大な損傷を与えたり、インストールに失敗したりしないために、安定した外部電源にコンピュータを接続しているときにのみ、最新のROMのダウンロードおよびインストールを行ってください（別売のポートリプリケータにコンピュータを接続しているとき、およびコンピュータをバッテリー電源で動作させているときには、ROMのダウンロードおよびインストールを行わないでください）。ダウンロードおよびインストール中は、必ず以下の注意事項を守ってください。

- ACコンセントからノートブック コンピュータの電源コードを抜かないでください。
- ノートブック コンピュータをシャットダウンしたり、スタンバイやハイバネーションを起動したりしないでください。
- デバイスを着脱することや、ケーブルまたはコードを接続したり取り外したりすることはお止めください。

最新のROMのダウンロード

最新のROMをダウンロードするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択して最新ソフトウェアを提供するページへのリンクを選択し、お使いのノートブック コンピュータ用のソフトウェアを提供する、HPのWebサイトのページにアクセスします。
2. ノートブックを選択します。
3. ダウンロードのページが表示されたら、お使いの製品の製品ファミリー、機種、オペレーティング システム等を選択してダウンロード可能な更新ソフトウェアの一覧を表示します。
4. 表示された一覧の中から、現在インストールされているシステムROMより新しいROMのパッケージを、Webページの指示に従ってダウンロードします。

最新のROMのインストール

ダウンロードしたROMによってインストール手順が異なります。最新のROMをインストールするには、ダウンロードが完了した後、画面に表示される指示に従って操作します。指示が表示されない場合は、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択して、Windowsエクスプローラを起動します。
2. [エクスプローラ]ウィンドウ内の左側のウィンドウで、以下の操作を行います。
 - a. [マイ コンピュータ]→ハードドライブの順に選択します（ハードドライブ名は通常は[ローカル ドライブ (C:)]です）。
 - b. 最新のROMが含まれているフォルダにアクセスします。
3. インストールを開始するには、フォルダを開き、拡張子が.exeのファイル（Filename.exe など）を選択します。最新のROMのインストールが開始されます。
4. 画面の説明に従って、インストールを完了します。



インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロード先のフォルダからダウンロード パッケージを削除できます。

その他のソフトウェアのダウンロードとインストール

最新のROM以外のソフトウェアを更新するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択して、最新ソフトウェアを提供するページへのリンクを選択し、お使いのノートブック コンピュータ用のソフトウェアを提供する、HPのWebサイトのページにアクセスします。
2. ノートブックを選択します。
3. ダウンロードのページが表示されたら、お使いの製品の製品ファミリー、機種、オペレーティング システム等を選択してダウンロード可能な更新ソフトウェアの一覧を表示します。
4. 表示された一覧の中からソフトウェアを選択し、Web ページの指示に従ってダウンロードします。
5. ダウンロードが完了したら、**[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]**の順に選択して、Windowsエクスプローラを起動します。
6. **[エクスプローラ]** ウィンドウ内の左側のウィンドウで、以下の操作を行います。
 - a. **[マイ コンピュータ]→ハードドライブ**の順に選択します（ハードドライブ名は通常は**[ローカル ドライブ (C:)]**です）。
 - b. 最新のROMが含まれているフォルダにアクセスします。
7. インストールを開始するには、フォルダを開き、ダウンロードしたソフトウェア パッケージの名前または番号を選択します。
8. 拡張子が.exeのファイル（Filename.exeなど）を選択します。インストールが開始されます。
9. 画面の説明に従って、インストールを完了します。



インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルを**[HP]**フォルダから削除できます。

復元の手順



注意：ノートブック コンピュータが機能しなくなることを防ぐために、ACアダプタを使用して安定した外部電源にコンピュータを接続しているときにのみ、このセクションで説明する手順を実行してください。ソフトウェアの復元、修復、または再インストール中は、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 外部電源からノートブック コンピュータを切断しないでください。
 - ノートブック コンピュータをシャットダウンしたり、スタンバイやハイバネーションを起動したりしないでください。
 - デバイスを着脱することや、ケーブルまたはコードを接続したり取り外したりすることはお止めください。
-

作業を始める前に



オペレーティング システムの修復や再インストールを考慮する前に、**[システムの復元]**ユーティリティを使用してシステムの修復を試してみることをお勧めします。

復元の作業は、次の表に示す順序で実行してください。

手順	説明	参照先
1	ノートブック コンピュータを[システムの復元]ポイントに復元する	「[システムの復元]ユーティリティの使用」のセクション
2	[ヘルプとサポート センター]を使用して、問題の解決または診断を試してみる	[スタート]→[ヘルプとサポート]→[問題を解決する]
3	トラブルシューティングの手順を確認する	Documentation Library CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』
4	すべてのHPドライバを再インストールする	「ドライバの修復または再インストール」のセクション
5	問題の原因がプリインストールまたはブリロードされているアプリケーションにあると考えられる場合に、アプリケーションを再インストールしてみる	「アプリケーションの修復または再インストール」のセクション
6	オペレーティング システムを修復する	「オペレーティング システムの修復」のセクション
7	オペレーティング システムを再インストールする	「オペレーティング システムの再インストールについて」のセクション

[システムの復元]ユーティリティの使用

[システムの復元]ユーティリティでは、復元ポイントを使用してシステム ファイルおよび設定を保護することができます。復元ポイントは、システム上の復元可能なベンチマークの「スナップショット」です。

お使いのノートブック コンピュータでは、[システムの復元]ポイントと呼ばれる復元ポイントが定期的に設定されます。また、個人設定を変更したりソフトウェアやハードウェアを追加したりするたびに、追加の復元ポイントが設定される場合があります。

手動で追加の復元ポイントを設定すると、システム ファイルやシステムの設定がより確実に保護されます。次の場合に、手動で復元ポイントを設定しておくことをお勧めします。

- ソフトウェアやハードウェアを追加または大幅に変更する前
- システムが最適な状態で動作しているとき（定期的に設定します）

復元ポイントの設定

[システムの復元]ポイントを手動で設定するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ヘルプとサポート]→[システムの復元]の順に選択します。
2. [復元ポイントの作成]を選択し、画面の指示に従って操作します。

復元ポイントへの復元

ノートブック コンピュータを復元ポイントまで復元するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ヘルプとサポート]→[システムの復元]の順に選択します。
2. [コンピュータを以前の状態に復元する]を選択し、画面の指示に従って操作します。

ドライバの修復または再インストール

ノートブック コンピュータが機能するために必要なドライバはすべて、お使いのコンピュータに付属の Driver Recovery CDから再インストールすることができます。オペレーティング システムを再インストールしていない場合、これらのドライバはハードドライブからも再インストールできます。

ドライバを再インストールすると、壊れたドライバのほとんどが修復されるか置き換えられ、削除されたドライバのほとんどが再インストールされます。

■ ノートブック コンピュータが機能するために必要なドライバをハードドライブから再インストールするには：[スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup]の順に選択し、画面の指示に従って操作します。再インストールするドライバを選択するよう指示されたら、一覧表示されているドライバの一部または全部のチェック ボックスをオンまたはオフにします。

■ ノートブック コンピュータが機能するために必要なドライバを Driver Recovery CDから再インストールするには：Windowsを実行している時に、Driver Recovery CDをオプティカル ドライブに挿入し、画面の指示に従って操作します。再インストールするドライバを選択するよう指示されたら、一覧表示されているドライバの一部または全部のチェック ボックスをオンまたはオフにします。

数秒以内にCDが起動しない場合は、[スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択します。次に、[名前]テキスト フィールドに「D:¥SWSETUP¥APPINSTL¥SETUP.EXE」（Dはオプティカル ドライブを示します）と入力して[OK]を選択します。

アプリケーションの修復または再インストール

ノートブック コンピュータにプリインストールまたはプリロードされているアプリケーションはすべて、Driver Recovery CDを使用して修復または再インストールできます。



オペレーティング システムを再インストールしていない場合、一部のプリロードされているアプリケーション（[Software Setup]ユーティリティからインストールできるものなど）はハードドライブからも修復または再インストールできます。

アプリケーションを再インストールすると、アプリケーション内の壊れたシステム ファイルが修復されるか置き換えられ、アプリケーション内の削除されたシステム ファイルが再インストールされます。

- ほとんどの場合、修復または再インストールするアプリケーションがまだノートブック コンピュータにインストールされている状態で再インストールを実行しても、アプリケーション内の設定には影響しません。
- アプリケーションがノートブック コンピュータから削除された状態で再インストールを実行すると、そのアプリケーションまたはユーティリティは必ず工場出荷時の状態で再インストールされます。

ハードドライブからのアプリケーションの再インストール

プリロードされているアプリケーションまたはユーティリティをハードドライブから再インストールするには、次の操作を行います。

- » [スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup]の順に選択し、画面の指示に従って操作します。再インストールするソフトウェアを選択するよう指示されたら、該当するチェック ボックスをオンまたはオフにします。

Driver Recovery CDからのアプリケーションの再インストール

プリロードまたはプリインストールされているアプリケーションを Driver Recovery CDから再インストールするには、次の操作を行います。

- » Windows を実行している時に、CD をオプティカル ドライブに挿入し、画面の指示に従って操作します。再インストールするアプリケーションを選択するよう指示されたら、該当するチェック ボックスをオンまたはオフにします。

数秒以内にCDが起動しない場合は、[スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択します。次に、[名前]テキスト フィールドに「D:\\$SWSETUP¥APPINSTL¥SETUP.EXE」（Dはオプティカル ドライブを示します）と入力して[OK]を選択します。

オペレーティング システムの修復または再インストール

ノートブック コンピュータに付属の Operating System Recovery CD を使用して、オペレーティング システムを修復または再インストールできます。どちらの操作も、完了するまでに数時間かかります。

- オペレーティング システムを修復しても、データや設定は維持されます。
- オペレーティング システムを再インストールすると、ノートブック コンピュータに保存されているすべてのファイルが削除されます。オペレーティング システムを再インストールした後は、コンピュータが機能するために必要なドライバはすべて再インストールする必要があります。システムを完全に復元するには、オペレーティング システムに含まれていないその他のソフトウェアもすべて再インストールする必要があります。

オペレーティング システムの修復

個人データを失わずにオペレーティング システムを修復するには、以下の手順で操作します。

1. Operating System Recovery CD（ノートブック コンピュータに付属しています）をオプティカル ドライブに挿入します。
2. 電源ボタンを4秒間押し続けて、ノートブック コンピュータの電源を切ります。コンピュータが応答しない場合は、以下の操作を行います。
 - a. ノートブック コンピュータでWindows XP Professionalを実行している場合は、**[ctrl]+[alt]+[delete]**キーを押します。**[シャットダウン]**ボタンを選択してドロップダウン リストから**[シャットダウン]**を選択し、**[OK]**を選択します。
 - b. ノートブック コンピュータでWindows XP Homeを実行している場合や**[ctrl]+[alt]+[delete]**キーを押してもコンピュータが応答しない場合は、電源ボタンを5秒間押し続けます。
3. 電源ボタンを短く押して、ノートブック コンピュータを起動します。数分間経過してもOperating System Recovery CDが起動しない場合は、ノートブック コンピュータのデバイスの起動順序がデフォルトの設定から変更されている可能性があります。起動順序の設定の変更については、この章の「[ノートブック コンピュータの設定](#)」の「**[Boot]**（起動）メニュー」を参照してください。
4. 画面の指示に従って、任意のキーを押し、CDから起動します。数分後に、**[セットアップ]**画面が表示されます。
5. **[enter]**キーを押して先に進みます。**[ライセンス契約]**画面が表示されます。
6. **[F8]**キーを押して契約書に同意し、先に進みます。**[セットアップ]**画面が表示されます。
7. 選択したWindowsインストールを修復するには、**[R]**キーを押します。修復プロセスが開始されます。

このプロセスの実行には数時間かかります。プロセスの完了後、Windows が再起動します。

オペレーティング システムの再インストールについて

前のセクションの説明に従ってオペレーティング システムを修復しても問題が解決しない場合は、オペレーティング システムを再インストールする必要がある可能性があります。

データのバックアップ



注意：ここで説明するオペレーティング システムの再インストール中に、個人データやノートブック コンピュータにインストールしたソフトウェアは失われます。データを保護するため、データのバックアップ コピーを作成してから、オペレーティング システムを再インストールしてください。

データのバックアップ コピーを作成するには、次のどれかを行います。

- 別売のシステム バックアップ用のソフトウェアを購入します。
- 各データ ファイルを、ハードドライブ以外の記憶装置にコピーします。
- Windows XP Professionalのバックアップ機能を使用します。

[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[バックアップ]の順に選択します。

システム全体ではなく、選択した項目のみバックアップする場合は、以下の点を考慮してください。

- 多くのノートブック コンピュータでは、データ ファイルはデフォルトで[マイ ドキュメント]フォルダに格納されます。他の場所にもデータ ファイルが作成されている場合は、データが入っている可能性のあるフォルダをすべて確認してください。
- テンプレートは通常、関連するアプリケーションのフォルダに格納されています。たとえば、ユーザが作成したMicrosoft WordテンプレートはC:\Program Files\Microsoft Office\Templatesディレクトリに格納されている可能性があります。

- デスクトップにあるショートカットは通常、C:\Documents and Settings\（ユーザ アカウント）\デスクトップ ディレクトリに格納されています。
- ウィンドウ、ツールバー、またはメニュー バーの設定がカスタマイズされている場合は、その要素のスクリーン ショットを撮っておくことをお勧めします。設定をカスタマイズしなおす際にスクリーン ショットを参照すると、時間を節約できます。スクリーン ショットとは、画面の要素のコピーのことです。画面から要素をコピーして Word 文書に貼り付けるには、以下の手順で操作します。
 - a. 画面に要素を表示させます。
 - b. 要素または画面全体をコピーします。
 - ◆ アクティブなウィンドウのみをコピーするには、[alt]+[prt sc]キーを押します。
 - ◆ 画面全体をコピーするには、[prt sc]キーを押します。
 - c. コピーした画像を文書に貼り付けるには、Wordを起動して[編集]→[貼り付け]の順に選択します。

オペレーティング システムの再インストール



再インストール中に、プロダクト キーを入力するよう求められることがあります。プロダクト キーは、ノートブック コンピュータの裏面にある Microsoft Certificate of Authenticity ラベルに記載されています。

ノートブック コンピュータに付属の Operating System Recovery CD を使用してオペレーティング システムを再インストールするには、以下の手順で操作します。

1. Operating System Recovery CD をオプティカル ドライブに挿入します。
2. 電源ボタンを4秒間押し続けて、ノートブック コンピュータの電源を切ります。コンピュータが応答しない場合は、以下の操作を行います。
 - a. ノートブック コンピュータで Windows XP Professional を実行している場合は、**[ctrl]+[alt]+[delete]** キーを押します。**[シャットダウン]** ボタンを選択してドロップダウン リストから**[シャットダウン]**を選択し、**[OK]**を選択します。
 - b. ノートブック コンピュータで Windows XP Home を実行している場合や**[ctrl]+[alt]+[delete]** キーを押してもコンピュータが応答しない場合は、電源ボタンを5秒間押し続けます。
3. 電源ボタンを短く押して、ノートブック コンピュータを起動します。
数分間経過しても Operating System Recovery CD が起動しない場合は、ノートブック コンピュータのデバイスの起動順序がデフォルトの設定から変更されている可能性があります。起動順序の設定の変更については、この章の「[ノートブック コンピュータの設定](#)」の「**[Boot]**（起動）メニュー」を参照してください。
4. 画面の指示に従って、任意のキーを押し、CD から起動します。数分後に、**[セットアップ]**画面が表示されます。
5. **[enter]** キーを押して先に進みます。**[ライセンス契約]**画面が表示されます。

6. [F8]キーを押して契約書に同意し、先に進みます。[セットアップ]画面が表示されます。
7. [esc]キーを押して、オペレーティング システムの新規インストールを続行します。
8. [enter]キーを押して、オペレーティング システムをセットアップします。
9. [C]キーを押し、このパーティションを使用してセットアップを続行します。
10. [NTFS ファイル システムを使用してパーティションをフォーマット（クイック）]を選択して、[enter]キーを押します。このドライブをフォーマットすると現在のすべてのファイルが削除されるという警告メッセージが表示されます。
11. [F]キーを押して、ドライブをフォーマットします。再インストールのプロセスが開始されます。

再インストールのプロセスの実行には数時間かかります。プロセスの完了後、Windowsが再起動します。



オペレーティング システムを再インストールした後に、ノートブック コンピュータが機能するために必要なドライバを再インストールする必要があります。一部の外付けデバイスのドライバも再インストールする必要がある場合があります。



ドライバの再インストールが完了したら、プリロードまたはプリインストールされているソフトウェアや、別売のソフトウェアを再インストールしてください。

その他のソフトウェアの再インストール

ドライバの再インストールが完了したら、その他のソフトウェアの再インストールを開始できます。別売のソフトウェアを再インストールするには、そのソフトウェアのインストール手順を参照してください。インストールの手順は通常ソフトウェアCD、CDのパッケージ、またはソフトウェアの提供元や製造元のWebサイトから参照できます。

Sonic RecordNow!、InterVideo WinDVD、InterVideo WinDVD Creatorなど、ノートブック コンピュータにあらかじめ含まれている特定のマルチメディア アプリケーションの再インストールについて詳しくは、『ソフトウェア ガイド』の「マルチメディア」を参照してください。

再インストールしたソフトウェアの更新

再インストールしたすべてのソフトウェアを更新することを、強くお勧めします。以前のコンフィギュレーションで使用していた設定によっては、一部のソフトウェアが自動的に更新されている可能性があります。ノートブック コンピュータをインターネットに接続したらすぐに、次の更新手順を実行してください。

- オペレーティング システムを更新するには、[スタート]→[ヘルプとサポート]→[Windows Update]の順に選択し、画面の指示に従って操作します。
- ノートブック コンピュータに接続されているデバイスのドライバの更新については、[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択して[検索]テキスト フィールドに「デバイス ドライバの更新」と入力し、[enter]キーを押します。
- 別売のソフトウェアを更新するには、ソフトウェアに付属の手順に従ってください。多くのアプリケーションでは、そのアプリケーション内のヘルプ ボタンやメニュー項目から更新機能にアクセスできます。

市販のバージョンのオペレーティング システムのインストール

お使いのノートブック コンピュータにインストールされている、または Operating System Recovery CDに含まれている Windows オペレーティング システムには、HP 独自の拡張機能が提供されています。この拡張機能によって、電源管理やセキュリティの機能が追加され、ドライブや PC カードなどの外付けデバイスに対する追加サポート機能が提供されます。



注意：HP の機能拡張版のオペレーティング システムを市販のバージョンに置き換えると、HP で追加された機能がすべて失われます。拡張機能が失われると、システムが応答しなくなったり、USB サポートが一部利用できなくなったりする場合があります。

ノートブック コンピュータの設定

BIOS のセットアップ ユーティリティ（単に「セットアップ ユーティリティ」とも呼ばれます）は、ノートブック コンピュータの動作を設定する際に役立つ、プリインストールされた、ROM ベースのユーティリティです。システム情報の表示やカスタマイズを行うためのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。

セットアップ ユーティリティの起動

セットアップ ユーティリティでは、ノートブック コンピュータの情報を表示したり、起動、パスワード、ポート、セットアップ ユーティリティの表示方法、およびその他の項目を設定したりすることができます。ユーティリティの設定にアクセスするには、通常、以下の手順で操作します。

1. ノートブック コンピュータを起動または再起動します。
2. Windows が起動する前および画面の左下隅に [Press <F10> to enter setup] メッセージが表示されている間に、[F10] キーを押します。

一部のモデルでは、ハードドライブ パスワードの設定にアクセスする場合、ノートブック コンピュータを再起動するのではなく起動する必要がある場合があります。

セットアップ ユーティリティでの移動と選択

セットアップ ユーティリティはWindowsのユーティリティではないため、タッチパッドでは操作できません。移動および選択はキー操作で行います。

- 項目間を移動するには、上向きおよび下向き矢印キーまたは **[tab]** キーを使用します。
- 項目を選択するには、矢印キーを使用して選択する項目にカーソルを合わせ、**[enter]**キーを押します。
- セットアップ ユーティリティを終了せずにディスプレイを閉じるには、**[esc]**キーを押します。

セットアップ ユーティリティのほとんどのサブメニュー画面の下隅には、移動および選択に関するオンスクリーン ガイドが表示されます。**[alt]** キー起動アクセラレータ機能を使用してキー操作を最小限に抑えるには、以下の手順で操作します。

1. **[alt]**キーを押したままにします。画面上のほとんどの項目の文字または数字が1字ずつ強調表示されます。
2. 選択する項目名で強調表示されている文字または数字に該当するキーボード キーを押します。

たとえば、画面上の**[OK]** ボタンを選択するには、まず**[alt]** キーを押し、**[OK]**の「O」が強調表示されたら**[O]**キーを押します。

以下の表に、出版時の最新バージョンのBIOSのBIOS設定を示します。別のバージョンのBIOSをお使いの場合、表に示す設定と多少異なることがあります。

[Main]（メイン）メニュー

設定	説明	デフォルト
BIOS Revision (BIOSリビジョン)	現在のBIOSのバージョン番号を表示します	自動的に検出されます
System Time (システム時刻)	時間を24時間形式で設定します。設定した値はすぐに適用されます	自動的に検出されます
System Date (システム日付)	日付をdd/mm/yy形式で設定します（英語の場合はmm/dd/yy形式です）	自動的に検出されます
System Memory (システムメモリ)	拡張メモリサイズを表示します	自動的に検出されます
Serial Number (シリアル番号)	ノートブックコンピュータの裏面にあるシリアル番号です	自動的に検出されます
Service ID (サービスID)	修理時に使用する識別番号です	自動的に検出されます

[Security]（セキュリティ）メニュー

設定	説明	デフォルト
Power-On Password (電源投入時パスワード)	電源投入時パスワードが設定されているかどうかを表示します	Clear（クリア）
Administrator Password (管理者パスワード)	管理者パスワードが設定されているかどうかを表示します	Clear

[Boot]（起動）メニュー

設定	説明	デフォルト
1. Floppy Diskette Devices (従来のフロッピー ドライブ)	起動するデバイスの順序を表示します。順序を変えるには、項目を移動します。[+]カテゴリに複数のデバイスがある場合、スキャンされたものを使用できます。[Built-in LAN]（内蔵LAN）では、ディスクを使用せずにネットワークサーバから起動します	1. Floppy Diskette Drives 2. CD-ROM 3. +Hard Drive 4. Network Adapter
2. CD-ROM (CD-ROMドライブ)		
3. +Hard Drive (ハードディスク)		
4. Network Adapter (ネットワーク起動)		

[Exit]（終了）メニュー

設定	説明	デフォルト
Exit Saving Changes (変更を保存して終了する)	セットアップ ユーティリティ での変更を保存してから、ユーティリティを終了して再起動します	Clear
Exit Discarding Changes (変更を保存せずに終了する)	セットアップ ユーティリティ での前回の保存時からの変更を破棄し、ユーティリティを終了して再起動します。パスワード、日付、および時間の変更には影響しません	Clear
Load Setup Defaults (デフォルト値をロードする)	デフォルトの設定に戻して、セットアップ ユーティリティを起動したままにします。パスワード、日付、および時間の変更には影響しません	Clear

セットアップ ユーティリティのデフォルト設定のリストア（復元）

セットアップ ユーティリティのすべての設定をデフォルトに戻すには、[Exit]（終了）メニュー→[Load Setup Defaults]（デフォルト値をロードする）の順に選択します（ROMのバージョン情報など、識別情報は保持されます）。

セットアップ ユーティリティの終了

セットアップ ユーティリティの終了オプションは[Exit]メニューにあります。次のオプションのどちらかを選択した後、セットアップ ユーティリティが終了してWindowsが起動します。

- 現在のセッションでの変更を保存してユーティリティを終了するには、[Exit Saving Changes]（変更を保存して終了する）を選択します。
- 現在のセッションでの変更を保存せずにユーティリティを終了するには、[Exit Discarding Changes]（変更を保存せずに終了する）を選択します。

[ヘルプとサポート センター]の使用

オンラインの[ヘルプとサポート センター]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. **[Fn]+[F1]**ホットキーを押すか、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択します。
2. 画面上の指示に従って操作し、必要な**[ヘルプとサポート センター]**の分野を選択します。

[ヘルプとサポート センター]は、HPのサポート担当者への問い合わせ、最新ソフトウェア ドライバや製品情報のダウンロード、およびノートブック コンピュータの使用と保守についての情報の入手の際に使用できる、包括的なオンライン リソース ツールです。

[ヘルプとサポート センター]では以下のことが行えます。

- 音楽、動画、ゲーム、写真などのためのソフトウェア ツールの使用方法を確認する（一部のモデルのみ）
- お使いのノートブック コンピュータをカスタマイズするために、Windows XPに関する基本的な詳細情報を入手する
- お使いのノートブック コンピュータをネットワークに接続し、インターネット上で通信するためのセットアップを行う
- 管理ツールを使用してパスワード、ファイルのバックアップ、システムの復元、ユーザ アカウントなどを管理する
- 印刷、ファックス、パフォーマンスとメンテナンスに関するツールの実行、および新しいハードウェアの取り付けおよび設定を行う方法を確認する
- ノートブック コンピュータに関する一般的なトラブルを解決する
- Norton AntiVirusソフトウェアなどのセキュリティおよびプライバシー機能を使用して、ノートブック コンピュータ内のファイルを保護する
- **[システムの復元]**を使用して、ノートブック コンピュータへの変更を元に戻す

- ハードドライブおよびバッテリー パックのパフォーマンスを向上させる
- HPのサポート担当者に問い合わせるか[リモート アシスタンス]を使用して、サポートを受ける
- お使いのノートブック コンピュータ用の最新のドライバ、ユーティリティ、ソフトウェアの更新、および製品のマニュアルをダウンロードする
- ツールやリソースを使用してWindowsオペレーティング システムを管理およびサポートする
- 対応しているハードウェアおよびソフトウェアを確認する

サポート窓口へのお問い合わせ

サポート窓口の電話番号の入手

ノートブック コンピュータにインストールされているオンラインの[ヘルプとサポート センター]やコンピュータに付属のマニュアルを参照しても、コンピュータに関する問題が解決しない場合は、HPにお問い合わせください。お使いの製品のサポート電話番号については、製品に付属の『保証規定』を参照してください。日本以外の国や地域については、『Worldwide Telephone Numbers』（冊子として付属またはPDFファイルとしてCDに収録されています）を参照してください。

お問い合わせになる前に

問題を迅速に解決するために、テクニカル サポートをご利用いただく際に、以下のような情報を事前にご準備ください。

- 製品名、シリアル番号、および製品番号は、ノートブック コンピュータの裏面にあるサービス タグ ラベルに記載されています。
- 購入年月日および購入店名
- 問題が発生したときの状況（できるだけ具体的にお願いします）
- 表示されたエラー メッセージ
- オペレーティング システムのバージョン番号と登録番号
- オペレーティング システムのバージョン番号と登録番号を表示するには、[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[システム]→[全般]の順に選択します。
- 使用しているプリンタの製造元およびモデル名

索引

A

AC電力

- 供給するデバイス 1-1
- スタンバイとの使用 1-11
- ハイバネーションとの使用 1-10

B

- BIOS (Basic Input Output System) 4-1

C

CD

- CD-RとCD-RW 3-11
- Driver Recovery 4-10, 4-11
- Operating System Recovery 4-16
- オーディオとビデオCDの再生 3-7
- 再生、WinDVDでの 3-8
- Certificate of Authenticityラベル 4-16

D

- Driver Recovery CD 4-16
- DVD
 - DVD-RとDVD-RW 3-11
 - WinDVD Creatorでの作成 3-10
 - 再生、WinDVDでの 3-8
 - 地域設定 3-9
- DVDの地域設定 3-9

I

- InterVideo WinDVD
「WinDVD Creator」を参照

Q

- Quick Launch Buttons
 - 位置 3-3
 - 割り当て 3-6
- QuickLock 2-4

R

ROM

- 現在のバージョンの確認 4-2
- 最新バージョンの入手 4-3
- ダウンロードとインストール 4-4
- 定義 4-1
- RomPaq、ダウンロード 4-3

S

SoftPaq

- 説明 4-3
- ダウンロードとインストール 4-6
- [Software Setup]
 - アプリケーションの再インストール 4-11
 - ドライバの再インストール 4-10

W

- Windows Media Player 3-7
- Windowsのパスワード 2-3
- WinDVD Creator
 - DVDの作成 3-10
 - エラーメッセージ 3-8
 - 使用する前に 3-10
 - 使用に関するヒント 3-8

あ

アイコン

- 隠れているアイコンの表示 1-13
- [バッテリー メーター]アイコンの表示 1-12
- アプリケーション
 - 「ソフトウェア」、「ソフトウェアの更新」を参照

- 応答しないシステム、緊急停止手順 1-11
 オーディオCD、再生 3-7
 オペレーティング システム
 再インストール 4-12, 4-14
 修復 4-12
 オペレーティング システムの修復 4-12
- か**
- カスタマ サポート 4-25
 管理者パスワード
 削除 2-8, 2-9, 2-10
 設定 2-8, 2-9, 2-10
 特徴 2-8
 入力 2-11
 変更 2-8, 2-9, 2-10
 キー
 [Fn] 3-3
 [prt sc] 4-15
 ホットキー 3-3
 起動順序 4-13
 緊急停止手順 1-12
- さ**
- 再生に関するヒント 3-8
 [システム情報]、使用 2-12
 [システムの復元]ユーティリティ 4-9
 シャットダウン
 緊急手順 1-11
 デフォルトの設定 1-9
 シリアル番号、ノートブック コンピュータ 4-2
 シリーズ、ノートブック コンピュータ 4-2
 スタンバイ
 使用条件 1-2
 赤外線またはドライブ メディアへの妨げ 1-6
 設定 1-12
 定義 1-2
 デフォルトの設定 1-11
 ドライブ メディアへの妨げ 3-1
- スリープ
 「スタンバイ」を参照
 セキュリティ機能 2-15
 管理者パスワード 2-8
 クイック リファレンス 2-1
 デバイス セキュリティ 2-11
 電源投入時パスワード 1-14, 2-3
 パスワードを忘れてしまった場合 2-2
 セキュリティ ケーブル ロック 2-15
 設定、BIOS 4-20
 セットアップ ユーティリティ 4-19
 管理者パスワード 2-8, 2-9, 2-10
 管理者パスワードの設定 2-8
 パスワードによる保護 2-8
- 節電**
- スタンバイの使用 1-2
 ハイバネーションの使用 1-3
 ソフトウェア
 ROMPaq 4-3
 SoftPaq 4-3
 Windows Media Player 3-7
 WinDVD 3-8
 WinDVD Creator 3-10
 再インストール 4-7, 4-12
 修復 4-12
 修復、再インストール 4-11
 セットアップ ユーティリティ 4-19
 ソフトウェアの更新 4-1
 バックアップ 4-14
 ソフトウェアの更新
 準備 4-1
 ダウンロードとインストール 4-4, 4-6
 入手 4-3
- た**
- 他社製CD 4-7
 テクニカル サポート 2-2, 4-25
 ディスプレイ スイッチ
 デフォルトの設定 1-9
 ディスプレイ、内蔵
 輝度 2-4

-
- デバイス セキュリティ 2-11
 - 電源、ACとバッテリー 4-7
 - 電源/スタンバイ ランプ 1-7
 - 電源設定、デフォルト 1-9
 - 電源投入時パスワード
 - 概要 2-4
 - 設定、変更、削除 2-5
 - 定義 2-4
 - 他のパスワードとの組み合わせ 2-3
 - 電源の操作
 - 緊急停止手順 1-11
 - 設定 1-12
 - 電源設定 1-13
 - 電源投入時パスワード 1-14
 - ノートブック コンピュータの電源の切断 1-9
 - ノートブック コンピュータの電源の投入 1-9
 - [バッテリー メーター]アイコンの表示 1-12
 - 電源ボタン
 - 位置 1-7
 - デフォルトの設定 1-9
 - 電話番号、サービスとサポート 4-25
 - ドライバ
 - 再インストール 4-17
 - 市販のバージョンのオペレーティング システムの 4-19
 - 入手 4-10
 - な**
 - ノートブック コンピュータのモデル、製品情報 4-2
 - ノートブック コンピュータのリセット、緊急停止手順 1-12
 - は**
 - ハイパネーション
 - 起動 1-10
 - 起動中でのコンフィギュレーションの変更 1-3
 - 使用条件 1-3
 - 赤外線またはドライブ メディアへの妨げ 1-6
 - 設定 1-12
 - 定義 1-3
 - デフォルトの設定 1-10
 - ドライブ メディアへの妨げ 3-1
 - バックアップ
 - 実行の条件 4-14
 - 手順 4-14
 - バックアップ、システム 4-9
 - バッテリー 電源とAC電源 4-7
 - バッテリー バック
 - CDやDVDの書き込み失敗の原因 3-10
 - 取り出しの条件 1-4
 - パスワード 4-19
 - DriveLock 2-3
 - Windows 2-4
 - 組み合わせ 2-3
 - 電源投入時 2-4
 - 忘れてしまった場合 2-2
 - ビデオCD (VCD)
 - メディア ホットキーの使用上の注意 3-3, 3-7
 - ファンクション キー 3-3
 - ホットキー
 - QuickLock 2-4
 - 位置 3-3
 - ま**
 - マルチメディア 3-1
 - モデル、ノートブック コンピュータの識別 4-2
 - ら**
 - ラベル、Microsoft Certificate of Authenticity 4-16
 - ロックされたシステム、緊急停止手順 1-11
 - ロック、セキュリティ ケーブル (別売) 2-15
-